

第5回「すなっく(°o°)」ミーティング 議事録

【開催概要】

- ・ 開催日時：2016年3月18日（金）19時30分から
- ・ 開催場所：ふれあい歯科ごとうにて
- ・ 参加メンバー：五島先生、とよこ先生、後藤ママ、高瀬、安田さん、板垣先生、志垣先生、栗原さん
- ・ 備考：参考資料（前回料理対決の資料）

【主な議題】

1. 第2回の料理対決や取組の予定（次回予定）
2. 料理対決の情報発信や他との連携（情報発信・連携）
3. その他 食支援の企画アイデアなど（番外篇）

【議事内容】

（次ページ以降に掲載）

【打診・協力依頼】

- ・ ナイスケア 塩川さん、太一くん：ふありみいを会場として使用、当日の立ち合いの依頼
- ・ KWORKER やリックの男性ヘルパーさん：料理の対戦者として参加協力
- ・ 言語聴覚士：小田さんもしくは佐藤さん、管理栄養士：板垣先生、ケアマネジャー：辻さんへ審査員として参加協力
- ・ ソデプスやカカクコム黒田さんとの情報連携の打ち合わせを依頼
- ・ 外部関係者：次回の料理対決にオブザーバー（立ち合い）として招待

【次回予定】

- ・ 次回のすなっくミーティングは4月15日（金）19時30分よりふれあい歯科ごとうにて
- ・ 次回の介護食の料理対決は6月5日（日）にデイサービスふぁみりいにて
- ・ その他に、ソデプスやカカクコム「たすケア」との情報連携の打ち合わせを予定

第5回「すなっく(ˊoˋ)」ミーティング 議事録

1. 第2回の料理対決や取組の予定（次回予定）

- ・日時：6月5日（日）の午後3時～6時
 - －料理する人は、事前準備などのために1時間ほど前入り（必要に応じて）
 - －キッチン設備に限られることから、時間をずらして調理・試食・評価などが必要
- ・場所：デイサービスふぁみりい
 - －調理や撮影がしやすく、試食・打ち合わせ向けのスペースも広いので
 - －事前にナイスケア塩川さん、太一くんへ打診：ふぁりみいを会場として使用確認、当日の立ち合いを打診する
 - －調理器具や食器類も借りることを想定し、必要に応じてカセットコンロなどを持ち込む
- ・対戦者：「エイヨ」のコンビニ活用食（安田さん）vs「ライフデリ」の宅配弁当（栗原さん）vs 男性ヘルパーの手作り調理（これから手配）
 - －想定していた「URUZO」の介護食品は、打診して検討してもらっているが、委員会で挙げてすぐには進みづらいなどの状況から、次回対決までの準備や企画が間に合わない可能性がある。すぐに参加OKという状態でなければ今回は見送り、その次（第3回）以降にあらためて参加を打診する
 - －その代わりに対戦者候補として、介護職員を想定し、今回テーマに沿って、男性で調理が得意なヘルパーさんなどを募集する（男性で調理が得意なヘルパーは少なく、その調理や工夫の過程が、今回テーマの気づきや参考になるかもしれない）
 - －事前にKWORKER やリックの男性ヘルパーさんなどへ、参加協力を打診する
- ・審査員：医療/栄養/介護の専門家3名
 - －医療では言語聴覚士、栄養では管理栄養士、介護ではケアマネジャーを想定
 - －言語聴覚士では小田さんもしくは佐藤さん、管理栄養士では板垣先生、ケアマネジャーでは辻さんへ審査協力を打診する
- ・料理テーマ：「調理が苦手な男性でもできる介護食」
 - －予算：500円、カロリー500kcalを目安、献立・品数は自由
 - －想定対象者：今回企画と同様に咀嚼困難で嚥下困難なしの方
- ・司会：湧井さん
- ・撮影：ディレクション：志垣先生、撮影アシスタント：他1名（未定）
 - －事前に対戦者からレシピと想定カット（撮ってほしいイメージ）を教えてもらう
 - －志垣先生がカメラを2台手配して撮影のディレクションを行い、他1名の撮影アシスタントと調理や試食・評価の過程を撮影していく
- ・進行アシスタント：1名（未定）
 - －料理そのものは対戦者の各1名で行うが、食器を出すなど、汎用的な進行補助も想定
- ・評価方法：基本的に前回のものを流用するが、一部、評価アンケートに追加する
 - －今回のテーマに沿っているか、選ぶ項目を追加
- ・備考：次回開催前にすなっくのミーティングをふぁみりいで行い、事前確認・視察する

2. 料理対決の情報発信や他との連携（情報発信・連携）

情報発信：料理対決の情報をどのように発信していくか

- ・前対決の記録：画像、動画、レシピ、レポートなど
 - －画像、動画、レシピはすでに手配済み
 - －レポートは現在作成中（湧井さん）

情報掲載：新食研のホームページに掲載。ただし新食研のサーバーのデータ容量の大きさや、検索や閲覧などのDB活用を考えると検討する必要がある

- －データ格納や検索や閲覧などのDB活用：カカクコム「たすケア」と連携できないか
- －データの相互リンク：カカクコム「たすケア」、板垣先生の専門学校と連携できないか
- －データの検索・タグ付け：レシピの材料・作り方だけでなく、調理の工夫点やテーマに沿ったポイントなどTips集のような情報タグ付けがあっても良い

情報連携：すなわちメンバーだけでなく、ソデプスやカカクコム黒田さんとの情報連携の打ち合わせを打診する

外部招集：次回の料理対決にオブザーバー（立ち合い）として、来てもらうことも想定

- －媒体関係者：業界新聞の記者など（日本食料新聞など）
- －介護関係者：新食研と繋がりがある介護事業者、介護食品協議会など
- －その他関係者：料理研究者など
- あまり多くなりすぎない、進行に影響が出ない範囲で打診する（高瀬より）

3. その他 食支援の企画アイデアなど（番外篇）

板垣先生の話からも、在宅で食べられることや食の楽しみを伝える企画も面白い

- －大盛り料理
- －チョコレートやインスタント麺、ビール、ラーメン
- －独居・個食の人と一緒に食べるなど